

# 令和6年度 第17回 スプリングチャレンジカップ競技運営について

岐阜県高体連バレーボール専門部

## 【試合運営について】

### ○大会参加申込時の選手登録について

- ・チームは大会参加申込時に最大18名の選手を登録することができる。
- ・申込時に登録したエントリーメンバーはその大会を通じて有効で、変更することはできない。  
**※エントリー変更がある場合は試合当日の朝、受付時に再提出可能。(学校長印ありの原本)**

### ○試合当日の構成メンバーとユニフォームについて

- ・試合当日は申込時に登録した18名の選手から12名以内のノーマルプレーヤーと、2名以内のリベロプレーヤーを構成メンバーとして試合ごとに申告し、試合を行うことができる。ただし、構成メンバーが12名を超える場合、リベロプレーヤーは必ず2名でなければならない。
- ・ユニフォームは14番までの連番が望ましい。同一選手が別の番号を着用することは避ける。
- ・構成メンバー表は大会当日に配布し、試合ごとに選手14名以内をエントリーして提出する。エントリーは試合ごとに行い、選手14名については試合ごとに変更できる。  
**※会場に到着したチームは本部で受付をすませ、速やかに構成メンバー表を提出する。**

### ○監督・コーチ等について

- ・監督は当該校の学校長が認めた者であれば、監督を務めることができる。
- ・コーチは当該校の学校長が認めた者であれば、コーチとしてベンチ入りすることができる。ただし生徒は認められない。
- ・マネージャーは当該校の職員か生徒（生徒の場合は必ず運動用服装を着装する）
- ・当該校の職員以外の者が監督コーチとなる場合は、年度ごとに専門部に所定の用紙で登録し、原則その年度内は変更することはできない。登録できるのは、監督またはコーチのどちらか一方に限る。
- ・ベンチスタッフのうち必ず1名以上は、引率責任を負える者を置く必要がある。（公立学校では非常勤講師、事務職員は引率責任者にならない）
- ・ベンチスタッフを教職員（マネージャーは生徒を含む）で構成する場合については、「同じ学園内の異なる高等学校」「同じ高校内の全日制、定時制」間を兼務している場合は、学校長が同一であれば当該校の職員と認める。

### ○ネットの高さについて

- ・男子2m40cm、女子2m20cmとする。

### ○大会使用球について

- ・男子ミカサ(V300W)、女子モルテン(V5M5000)のカラーボール（人工皮革）を使用する。

### ○プロトコールについて

- ・トスは記録席で行い、ファーストレフェリー（主審）の合図で公式練習（各3分または合同6分）を開始する。
- ・公式練習終了後、14名がエンドライン上に整列後、レフェリーの吹笛、指示によりネット付近で両チームメンバーが握手の後ベンチに戻る。
- ・スターティングプレーヤーはコート内に入りラインアップを確認後、試合を開始する。
- ・公式練習についてはすべての試合で行う。
- ・各試合の前に20分間の合同練習タイムをとる。（前の試合が終わったら自動的に次の試合の合同練習タイムに入る）
- ・試合が連続する場合も20分間の合同練習を行い、その後試合開始とする。  
ただし、第3試合終了後のみ40分後にプロトコールとする。 ※昼食休憩の時間確保のため

## ○日程について

- ・ 9 : 0 0 開場
- ・ 9 : 0 0 ~ 9 : 2 0 第 1 試合のチーム練習
- ・ 9 : 2 0 代表者会議・開始式
- ・ 9 : 4 0 第 1 試合開始
- ・ 第 1 試合以降は原則、前試合終了後、20分後に次試合プロトコールとする。  
ただし、第 3 試合終了後のみ 40 分後にプロトコールとする。 ※昼食休憩の時間確保のため  
また、試合の結果によって進行が遅くなる場合は、会場競技委員を中心に検討し対応する。

## 【審判について】

### ○競技規則について

- ・ 本大会は、2024年度(公財)日本バレーボール協会制定6人制競技規則及び競技要項で行う。
- ・ 選手交代は、ナンバー・パドルおよびブザーを使用しない。
- ・ 本大会は、ワンボールシステムで行う。
- ・ 監督はベンチから離れて指示をすることができる。

### ○ワイピングについて

- ・ 試合中は、コート内の選手が自分で用意したタオルで速やかに拭く。状況により、レフェリーの指示でラリー終了後、交代選手(3名以内)が速やかにコートに入ってのワイピングを認める。
- ・ タイムアウト時及びセット間のワイピングは、各チームで行う。

### ○服装について

(競技に出場する選手)

- ・ ユニフォームのチーム表示は、学校名またはその略字とする。特に校章・代表地区名を加えることができる。個人名の表示は禁止する。番号の高さは胸番号15cm以上、背番号20cm以上とする。
- ・ リベロプレーヤーは、チームの他の競技者とははっきりと区別できる対照的な色のユニフォーム(少なくともゲームシャツだけは)を着用しなければならない。(左右対称や上下対称ということではなく、はっきりと区別できるデザインであること)リベロが2名の場合、リベロはチームの他の競技者と異なる色で、さらにはお互いに異なる色のユニフォームを着用することができる。
- ・ ソックスはユニフォームの一部であるため、統一すること。(ベリーショートは禁止)
- ・ アンダーシャツ・パワーパンツについては、ユニフォームからはみださないこと。
- ・ 競技中、相手チームに悪い影響を与えるような形状・色彩は避けること。
- ・ 競技に関し、危険・支障があると思われる装飾品等の着用は避けること。
- ・ ユニフォームはシャツの裾をパンツの中に入れてプレーをすること。

(ベンチスタッフ)

- ・ ベンチスタッフは、統一されたウェアとする。ただし統一されていない場合には、いずれかがジャケットを着用する。生徒がマネージャーの場合は、運動のできる服装であればよい。
- ・ 所定のマーク〔監督(監)、コーチ(C)、マネージャー(M)章〕は、明確に判別できる位置につけること。(左胸部が望ましい)
- ・ 規定に則さないと大会役員が判断した場合、チームまたは選手に注意を促すこととし、監督、コーチについてはベンチ入り認められない。

### ○トレーナーについて

- ・ 当該チームの試合中に限り、チームトレーナーがフロア面(コントロールエリア外)に降りることができるが、コントロールエリア内、ウォームアップゾーンにいる選手に施術することはできない。また、チームへの戦術通達や応援もすることができない。
- ・ 年度ごとに専門部に所定の用紙で登録し、原則その年度内は変更することはできない。(変更する場合は改めて申請する)また、申請には、チームの学校長の承認を必要とする。  
(PDFによる登録も可とする)
- ・ チームトレーナーはビブスを着用すること。ビブスは各チームで準備すること。

○公式練習について

- ・相手チームは当該チームの迷惑にならないようにする。自チームベンチ前、または相手側コート後方で行う
- ・公式練習時は、ベンチスタッフ及び14名の選手の者しか競技場内にいることができない。

○コートアシスタントについて

- ・第1試合の記録、線審、得点は試合の組み合わせ表で指定されたチームが行う。第2試合以降は前試合の敗者チームで行う。

【開始式・閉会式について】

- ・開始式について、第2試合までのチームは必ず参加すること。
- ・閉会式については実施しない。

【その他】

○会場使用上の注意について

- ・貴重品は各チームで保管すること。
- ・上下足の区別については厳守すること。
- ・競技に関係のある場所以外への出入りを禁止する。
- ・清掃はチームで徹底し、応援席など会場内のゴミはすべて持ち帰ること。
- ・部旗、横断幕等の位置、場所については、競技に支障をきたさないように配慮し、競技中のチームを優先して掲げるものとする。
- ・競技関係者以外の応援は、2階のギャラリーを利用し、本部席、競技場1階フロアへは立ち入らないこと。
- ・**駐車場は各会場校に迷惑のかからないよう極力乗り合わせで行く。**  
このことは各チームで保護者等関係者へ必ず連絡し徹底すること。
- ・観戦者は会場から示された観戦マナーを徹底する。極端に早い時間に駐車場に並んだり、シート等を敷いての場所取りはご遠慮ください。
- ・**感染症予防は各自対策してください。**
- ・観戦する際に発声を伴う応援や手拍子、メガホン、ペットボトルマラカスの使用についても認める。
- ・**太鼓、拡声器の使用は禁止とする。**